学年:	2年生	Stage:	StageⅡ	コード:	L2402	単位:	3.3
モジュール名	組織学・口腔組織学			科目担当責任者	河田 亮		
モジュール名(英字)	Histology and Oral Histology			コース名	LOM 生命科学口腔病態系		
一般目標(GIO)	組織学は、人体の構造、成り立ちを肉眼レベルから光学顕微鏡レベルさらに電子顕微鏡レベルへと追究し、機能との関連を学ぶ。Stage1(組織学)の講義内容は組織学『総論』と『各論』に区分され、総論では人体を構成する組織、各論では人体を構成する器官の組織構成を学ぶ。Stage2(口腔組織学)の講義内容は『歯の構造』と『歯周組織の構造』に区分され、歯科の根幹にかかわる咀嚼を行う歯、そしてそれを支えている歯周組織の正常な構造を学ぶ。						
ユニット:一般目標	1. 組織学総論 ユニット『組織学総論』では、生命体の構成単位となる細胞と細胞間質の特徴的な配列によって構成される基本的な組織の構造、特性について理解する。 2. 組織学各論 ユニット『組織学各論』では、総論で学習した組織の知識をふまえ、さらにその組み合わせによって構成されている全身の器官・臓器について個々の構造を学修し、なぜそのような構造をしているのかを、その器官・臓器の働きと関連づけて理解する。 3. 歯の構造 ユニット『歯の構造』では、歯を構成する硬組織とその中に包まれている歯髄の正常な構造について学ぶ。実習では主に顕微鏡を使って歯の微細な構造を観察する。歯の常態構造を観察することで、う蝕など病態との違いが明らかになり、保存治療や予防歯科の基礎となる知識を修得する。 4. 歯周組織の構造 ユニット『歯周組織の構造』では、歯を支えている歯周組織の正常な構造について学ぶ。実習では主に顕微鏡を使って歯周組織の微細な構造を観察する。歯周組織の常態構造を観察することで、歯周病など病態との違いが明らかになり、歯周治療、再生歯科医療への基礎となる知識を修得する。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシーCP	CP2,CP3
	a / c / c	a / a / c	a / − / −		
a:学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目　b:学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c:学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等　記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど
教 1/ 標準組織学・総論/ 藤田恒夫, 藤田尚男/ 医学書院 教 2/ 標準組織学・各論/ 藤田恒夫, 藤田尚男/ 医学書院 教 3/ 口腔組織・発生学/ 脇田稔、前田健康、中村浩彰、網塚憲生編/ 医歯薬出版 教 4/ 2024組織学・口腔組織学実習書/ 分子口腔組織発生学分野/ 分子口腔組織発生学分野 参 1/ カラーアトラス口腔組織発生学/ 磯川桂太郎、下田信治、山本仁/ シエン社 参 2/ 口腔の発生と組織/ 田畑　純/ 南山堂 参 3/ 歯科国試パーフェクトマスター口腔組織・発生学/ 中村浩彰/ 医歯薬出版

評価方法

出　欠　席	講義を欠席した場合は、オンデマンドを活用し自己学修を行うこと。実習を欠席した場合は、可及的速やかに担当教員に連絡(メール)を入れて、指定された期日までに必ず補完を終了させること。					
モジュール試験(%)	70	客観式試験(多肢選択式問題)で行う。				
アクティビティ(%)	30	課題内容と提出期限は講義・実習中に担当教員が提示する。 提出期限までに課題を提出しない場合は、原則としてアクティビティ評価は「0点」とする。				
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
再試験の評価方法	オンデマンドなどを活用し自己学修を行い、該当試験の結果のみで評価する。講義内容などに質問が有る場合には担当教員にメール(オフィスアワー参照)すること。					
フィードバックについて						
アクティブラーニング						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_029_6/2_1限	2026/06/02	1		講義	32番教室	60
ユニット	口腔組織学					
サブユニット	エナメル質					
授業目標	1)歯の構造を説明できる。 2) エナメル質の組織構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、エナメル小柱、成長線、シュレーゲル条、エナメル葉、エナメル叢、エナメル紡錘					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_030_6/2_2限	2026/06/02	2		講義	32番教室	60
ユニット	口腔組織学					
サブユニット	象牙質					
授業目標	1) 象牙質の組織構造を説明できる。					
キーワード	象牙質、象牙芽細胞、象牙細管、成長線、石灰化球、球間象牙質、透明象牙質、死帯、トームス顆粒層					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_031_6/9_1限	2026/06/09	1		講義	32番教室	60
ユニット	口腔組織学					
サブユニット	象牙質					
授業目標	1) 象牙質の組織構造を説明できる。					
キーワード	外套象牙質、髄周象牙質、原生象牙質、第二象牙質、修復象牙質、管間象牙質、管周象牙質					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_032_6/9_2限	2026/06/09	2		講義	32番教室	60
ユニット	口腔組織学					
サブユニット	歯髄					
授業目標	1) 歯髄の組織構造を説明できる。					
キーワード	歯髄、象牙芽細胞、線維芽細胞、象牙芽細胞層、細胞希薄層、細胞稠密層					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-5					

国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_033_6/16_1限	2026/06/16	1		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_034_6/16_2限	2026/06/16	2		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_035_6/17_3限	2026/06/17	3		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_036_6/17_4限	2026/06/17	4		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					

キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉
担　当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日髙 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_037_6/23_1限	2026/06/23	1		講義	32番教室	60

ユニット	口腔組織学
サブユニット	セメント質
授業目標	1) 歯周組織の概念を説明できる。 2) セメント質の組織構造を説明できる。
キーワード	セメント質、無細胞セメント質、有細胞セメント質
担　当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-4-7
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_038_6/23_2限	2026/06/23	2		講義	32番教室	60

ユニット	口腔組織学
サブユニット	歯槽骨
授業目標	1) 歯槽骨の組織構造をを説明できる。
キーワード	歯槽骨、固有歯槽骨、支持歯槽骨
担　当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-4-7
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_039_6/24_3限	2026/06/24	3		講義	32番教室	60

ユニット	口腔組織学
サブユニット	歯根膜
授業目標	1) 歯根膜の組織構造をを説明できる。
キーワード	歯根膜、歯根膜線維、シャーピー線維、脈管神経隙、マラッセ残存上皮
担　当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-4-7
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_040_6/24_4限	2026/06/24	4		講義	32番教室	60

ユニット	口腔組織学

サブユニット	歯肉・口腔粘膜
授 業 目 標	1) 歯肉の組織構造をを説明できる。 2) 口腔粘膜の分類と組織構造をを説明できる。
キーワード	歯肉、遊離歯肉、付着歯肉、スティップリング、遊離歯肉溝、付着上皮、歯肉溝上皮、ヘミデスモゾーム、被覆粘膜、咀嚼粘膜、特殊粘膜、味蕾
担 当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教3 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-4-7
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-b,総論Ⅱ-6-ア-a,総論Ⅱ-6-ア-b,総論Ⅱ-6-ア-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_041_6/30_1限	2026/06/30	1		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担 当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_042_6/30_2限	2026/06/30	2		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担 当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_043_7/1_3限	2026/07/01	3		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担 当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日高 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_044_7/1_4限	2026/07/01	4		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,猿田 樹理,東 一善,日髙 恒輝,松尾 智子,松尾 雅斗,脇田 一慶					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_045_7/7_1限	2026/07/07	1		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習(補完)					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,猿田 樹理					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L2402_046_7/7_2限	2026/07/07	2		実習	基礎実習室1	60
ユ ニ ッ ト	口腔組織学					
サブユニット	顕微鏡実習(補完)					
授 業 目 標	1) 歯の構造を説明できる。 2) 歯周組織の構造を説明できる。					
キーワード	エナメル質、象牙質、歯髄、セメント質、歯根膜、歯槽骨、歯肉					
担　　当	河田 亮,猿田 樹理					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教4 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-4-4,A-3-4-5,A-3-4-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,必修4-ア-e,総論Ⅱ-5-イ-a,総論Ⅱ-5-イ-b					